

授業の実際（展開）：[対象] 中学2年生

NDCとイメージの連環

- ◆NDCを活用しよう⇒「ネコの本」を考える
- ◆タイトルにいなくてもネコがいる!⇒世中OPAC+その他データベースの活用について

情報把握と活用

- ◆使用した本を戻す

2年次
図書館
オリエンテーション

教科の取り組み

韻文の文脈

偶発性との接続

タイトル情報の活用

文脈の生成・意味づけ

空間特性

活用・発展

五行歌について
「タイトル五行歌」例示

NDCとの結びつき

創作への発展
意図的な探索

相互交流
音声化

【グループでの取り組みⅠ】

- ◆類に対応した0～9のカードを用意
- ◆各自カードを引き、担当の類を決める
- ◆書架から一冊を選択する
- ◆グループ内で報告

【グループでの取り組みⅡ】

- ◆持ち寄った本を並び替え（偶発からの意味生成）
- ◆班全員で最後の1冊を
検討・探索

※イメージをもとに、
書架のあたりをつける

- ◆創作した「タイトル五行歌」を撮影
- ◆各班の「タイトル五行歌」の発表

※それぞれの本の「類」がわかるように撮影

- ◆創作五行歌の継続
- ◆読書活動と読書記録
↳読書記録をもとにした「タイトル五行歌」創作
- ◆「タイトル」の機能への着目
- ◆著作権に関わる事柄



研究の結果：生徒作品と成立要因、効果について



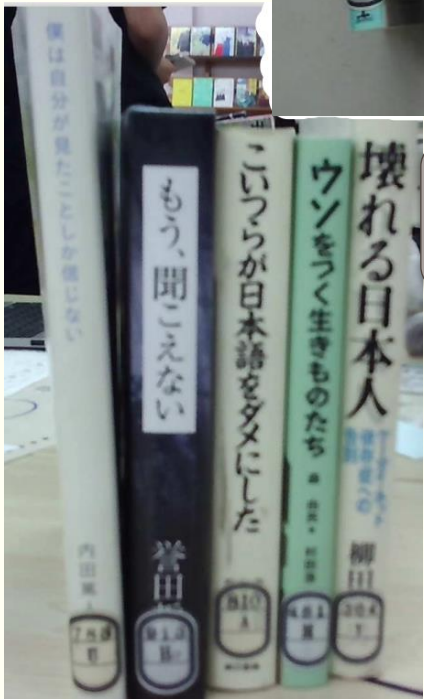
「四行」でも成立



「技法」的な表現効果の活用



同一の「情報」(タイトル)が異なる文脈を生成



ストーリー性への着目

